

# わくわく通信

第4号

2022年3月

(次回6月発行)

発行：釜・大街道地区第2層協議体「わくわく会議」

協力：石巻市社会福祉協議会 TEL：24-8509



「絵手紙は下手でいい、下手がいい」が馬場さんのモットー。「一生懸命描けば、線はつながるし、それによって思いもつながる。受け取る方に『面白い』と思ってもらえればそれでいい」と話す。

絵手紙との出会いは、学生時代の友人と偶然再会したことがら、「趣味程度に」と習い始めた。そんな中、大震災が発生し、仮設住宅で行われていた絵手紙教室にボランティアとして携わった。



生徒たちから届いた絵手紙の前に「素敵でしょう」とほほ笑む馬場さん

## 大震災で絵手紙の持つ力に気づき講師に

### 「一生懸命描けば線も思いもつながる」

大街道東2丁目 馬場 信子さん（78歳）

その時、絵手紙を通して心が安らいだり、仲間ができたりする参加者の様子を見て「絵手紙の持つ力」に気づいた。

そこで東京へ2年間通い、一般社団法人日本絵手紙協会公認講師の資格を取った。それから本格的に絵手紙の活動を始め、石巻市総合福祉会館みなと荘や復興住宅のコミュニティ形成に取り組んでいる。一般社団法人石巻じちれん「で絵手紙教室を開いてきた。

馬場さんは多趣味。50代のときに夫婦で2年間、北京へ語学留学したこともある。裁縫もかなりの腕前で、いまでも自分の着る服は自分で作っている。

「私ったらおしゃべりね」とユーモアたっぷり話す馬場さん。車の運転がこわい年頃になってきたので、今は自宅から近い本草園会館を拠点に活動を続けていきたいと考えている。「無理なく楽しくやりますので、絵手紙を始めた人はお知らせください」と呼び掛けている。

## こんなお店みつけ！

そば 手打ち蕎麦 早蕨

◆趣味が高じてそば好きが通う店に◆

住宅街の自宅に店を開いて16年目。店主平塚隆夫さんが、奥様と二人で始めたこだわりのお店です。そば打ちの趣味が高じて浅草で修業し、定年後にそば好きが集える店としてオープンしました。県内外からのリピーターも多く、江戸伝統の手打ちそばの香り、風味、のど越し、歯ざわりが特徴です。店主のおすすめは、冷たいせいろそば。ぜひ味わってください。



店主の平塚さん

- 所在地：大街道東1-8-19
- 営業時間：11:00~15:00 (夜は予約のみ)  
定休日 毎週木曜日・第3水曜日
- 連絡先：☎95-5516

## 町内会活動拝見 ① 上釜町内会

### バザーや作品展など文化祭満喫

上釜町内会(鈴木喜美男会長・921世帯)は昨年11月20、21日に通算35回目となる文化祭を上釜会館で開催しました。地元野菜の販売やバザーをはじめ、手芸・工芸品、絵画、書、生け花、盆栽などの住民の作品や「郷土上釜の歴史」の紹介など、充実した内容でした。恒例行事とあって、大勢の住民が訪れ、芸術の秋を満喫しました。



住民の作品を鑑賞する町内会員

# 集いの場情報

## 地区唯一のクラブとして参加エリア拡大

## 下大街道老人クラブ長生会



踊りで健康づくり

東日本大震災から11年。震災前は釜・大街道地区に10あった老人クラブのうち9クラブが解散しました。ただ一つ生き残ったクラブとして、地区の高齢者の健康と生きがいづくりのためにエリアを拡大し、踊りや合唱を通じて楽しく交流を続けています。

■活動日／場所：毎月第2、第4月曜日 9:00～12:00  
大街道会館

■対象者：下大街道第1、第2町内会を中心に釜・大街道の65歳以上の住民

■参加費：月 500円

■連絡先：小松代富雄さん ☎ 96-3507

## のんびり自由な空間♪

## まじゃらいん



介護についてみんなで勉強会

震災後、地域の中でつながりを深めようと生まれた場です。ものづくりやお茶のみなど、何の決まりもなく、それぞれののんびり過ごしています。手作り品を被災地へ寄贈したり、バザー等の売上金を寄付したりする活動にも取り組んでいます。現在は感染症対策のため、集える日を2回に分けて密にならないよう気を付けています。

■活動日／場所：毎週水曜日・金曜日 石巻市門脇字中屋敷1-7-41

■対象者：どなたでも

■参加費：なし(材料等は各自負担)

■連絡先：阿部和子さん 携帯 080-5569-5886

## わくわく通信がきっかけ ～参加者の声～

「わくわく通信」はこれまで、地区内にある「集いの場」8カ所紹介しました。うれしいことに、紙面を見て活動の仲間入りをした方や、新しく仲間作りを始めた方もいらっしゃいます。今回は釜会館卓球愛好会に入会した3人の声を聞いてみました。

- ◆高橋さん 60代 仕事を辞めて家で過ごしていましたが、わくわく通信を見て思い切って入会しました。卓球の経験はなかったのですが、今は楽しくて生きがいとなっています。
- ◆阿部さん 78歳 この年になっても元気に卓球が出来るのは皆さんからパワーをもらうおかげだと思います。
- ◆木村さん 70代 毎回楽しく活動に参加しています。楽しみがあるって良いですね。

### ■ 活動応援ありがとうございます！

地域の皆さまから「わくわく会議」への支援をいただきました。ありがとうございます。わくわく通信発行等に活用させていただきます。 【寄附金】・まじゃらいん様(上釜)・匿名1件  
【会議室提供】・株式会社井上様

### ■ 「わくわく通信」について

高齢になっても自分らしく生き生きと生活するためには、地域活動や趣味、スポーツ、おいしい食事などを楽しみ、健康づくりをしていくことが大切です。「わくわく通信」は、そうした活動を釜・大街道地区でできるように、情報をお伝えしています。介護保険制度の中で発足した釜・大街道地区第2層協議体「わくわく会議」が3カ月に1回、発行しています。編集は「わくわく会議」広報部会が担当しています。住民の皆さんから、こんな事を取り上げてほしいという希望がありましたら、下記までご連絡ください。